



2020年3月期 第3四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

2020年2月13日

上場会社名 デリカフーズホールディングス株式会社
 コード番号 3392 URL <http://www.delica.co.jp>
 代表者 (役職名) 代表取締役社長
 問合せ先責任者 (役職名) 経理財務統括室長
 四半期報告書提出予定日 2020年2月14日
 配当支払開始予定日 —
 四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無
 四半期決算説明会開催の有無 : 無

上場取引所 東
 (氏名) 大崎 善保
 (氏名) 中島 実哉
 TEL 03-3858-1037

(百万円未満切捨て)

1. 2020年3月期第3四半期の連結業績(2019年4月1日～2019年12月31日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2020年3月期第3四半期	31,020	4.3	635	6.0	681	5.0	433	11.0
2019年3月期第3四半期	29,751	7.9	599	27.5	649	25.1	389	15.8

(注) 包括利益 2020年3月期第3四半期 433百万円 (28.4%) 2019年3月期第3四半期 337百万円 (△17.8%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
2020年3月期第3四半期	29.36	—
2019年3月期第3四半期	26.45	—

(注) 当社は、2019年9月1日付で普通株式1株につき2株の割合で株式分割を行っております。前連結会計年度の期首に当該株式分割が行われたと仮定し、1株当たり四半期純利益を算定しております。

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2020年3月期第3四半期	21,757	8,167	37.5
2019年3月期	19,807	7,847	39.6

(参考) 自己資本 2020年3月期第3四半期 8,167百万円 2019年3月期 7,847百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2019年3月期	—	0.00	—	16.00	16.00
2020年3月期	—	0.00	—		
2020年3月期(予想)				10.00	10.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

当社は、2019年9月1日付で普通株式1株につき2株の割合で株式分割を行っております。2019年3月期については、当該株式分割前の実際の期末配当金の金額を記載し、2020年3月期(予想)については、当該株式分割後の期末配当金を記載しております。なお、当該株式分割を考慮しない場合の2020年3月期(予想)の期末配当金は20円00銭となります。

3. 2020年3月期の連結業績予想(2019年4月1日～2020年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	41,000	3.9	915	33.4	1,000	31.4	625	36.0	42.38

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

当社は、2019年9月1日付で普通株式1株につき2株の割合で株式分割を行っております。2020年3月期の連結業績予想における1株当たり当期純利益は、当該株式分割を反映した期中平均株式数を基に算定しております。

※ 注記事項

- (1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無
新規 — 社 (社名) 、 除外 — 社 (社名)
- (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 有
- (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
 - ② ①以外の会計方針の変更 : 無
 - ③ 会計上の見積りの変更 : 無
 - ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)	2020年3月期3Q	14,872,000 株	2019年3月期	14,872,000 株
② 期末自己株式数	2020年3月期3Q	118,484 株	2019年3月期	125,034 株
③ 期中平均株式数(四半期累計)	2020年3月期3Q	14,750,405 株	2019年3月期3Q	14,745,171 株

当社は、2019年9月1日付で普通株式1株につき2株の割合で株式分割を行っております。前連結会計年度の期首に当該株式分割が行われたと仮定して、「期末発行済株式数」、「期末自己株式数」、及び「期中平均株式数」を算定しております。

※ 四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

・本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料3ページ「連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	8
(継続企業の前提に関する注記)	8
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	8
(四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)	8
3. その他	9
(1) 最近における四半期毎の業績推移	9
(2) 部門別売上高の状況	9

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第3四半期連結累計期間におけるわが国経済は、輸出の減少を背景に製造業を中心に低迷が見られたものの、雇用・所得環境の改善が続くなかで緩やかな回復基調で推移いたしました。一方、米中通商問題・日韓問題の長期化、英国のEU離脱問題、中東情勢等の地政学的リスクの高まり等もあり、景気の先行きは依然として不透明な状況が続いております。

食品関連業界におきましても、10月の消費税増税や将来の各種負担増への懸念等から消費者の節約志向は依然として根強く、かつ人手不足に伴う労働コストや物流コストの上昇、7月以降の天候不順や自然災害の影響等により、厳しい経営環境が続いております。

このような状況の中、営業部門を強化し、メニュー提案・産地提案等の営業活動を行うとともに、安全・安心な商品の安定した供給と、お客様のニーズにお応えしたサービスの提供に注力いたしました。加えて、物流子会社エフエスロジスティクス株式会社の基幹物流を中心とした流通インフラやデリカフーズ株式会社埼玉F Sセンター及び中京F Sセンターの低温貯蔵機能等をお客様に高くご評価いただいたこと、人手不足の深刻化に伴いカット野菜・真空加熱野菜の需要が増加したこと等により、新規顧客の獲得及び既存取引の深耕が順調に進展いたしました。

この結果、当第3四半期連結累計期間における売上高は31,020百万円（前年同四半期比4.3%増）となりました。

利益につきましては、デリカフーズ株式会社愛知事業所のカット野菜工場改修に伴う消耗品費等の立ち上げ費用の発生及び減価償却費の増加に加え、人手不足・最低賃金上昇に伴う労働コストの上昇、天候不順による野菜の調達価格の高騰等がありましたが、売上の伸張、低温貯蔵機能を活用した戦略的な購買の実施、グループを挙げて取り組んだコスト削減活動、入荷検品・在庫管理の強化等により、営業利益は635百万円（前年同四半期比6.0%増）、経常利益は681百万円（前年同四半期比5.0%増）、親会社株主に帰属する四半期純利益は433百万円（前年同四半期比11.0%増）となりました。

当社は、2019年11月1日に株式会社大藤大久保商店（北海道札幌市）を新たに連結子会社とし、社名をデリカフーズ北海道株式会社に社名変更いたしました。デリカフーズ北海道株式会社は、札幌市及び近郊エリアを地盤に外食・中食産業等において、強固な営業基盤を築き上げております。今後、当社グループにおける北海道から九州にかけての全国ネットワークを活用し、新規得意先の開拓や、既存取引先への拡販に取り組んでまいります。

なお、当社の2020年3月期の業績に与える影響につきましては、軽微であると見込んでおります。

(2) 財政状態に関する説明

(資産)

流動資産は、前連結会計年度末に比べて1.3%増加し、8,417百万円となりました。これは、主として売掛金が386百万円、商品及び製品が87百万円、原材料及び貯蔵品が48百万円、前払費用が43百万円増加した一方、現金及び預金が470百万円減少したことなどによります。

固定資産は、前連結会計年度末に比べて16.0%増加し、13,339百万円となりました。これは、主として建設仮勘定が1,302百万円、機械装置及び運搬具が258百万円、土地が163百万円、建物及び構築物が93百万円増加したことなどによります。

この結果、資産合計は、前連結会計年度末に比べて9.8%増加し、21,757百万円となりました。

(負債)

流動負債は、前連結会計年度末に比べて10.8%増加し、5,704百万円となりました。これは、主として未払金が295百万円、買掛金が234百万円増加したことなどによります。

固定負債は、前連結会計年度末に比べて15.7%増加し、7,885百万円となりました。これは、主として長期借入金1,013百万円増加したことなどによります。

この結果、負債合計は、前連結会計年度末に比べて13.6%増加し、13,589百万円となりました。

(純資産)

純資産合計は、前連結会計年度末に比べて4.1%増加し、8,167百万円となりました。これは、主として利益剰余金が315百万円増加したことなどによります。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

2020年3月期の連結業績予想につきましては、当第3四半期連結累計期間の業績及び今後の見通しを検討した結果、現時点におきまして2019年5月13日発表の業績予想に変更はありません。

なお、今後業績予想に修正の必要が生じた場合には、速やかに開示いたします。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2019年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (2019年12月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	3,195,540	2,724,697
売掛金	4,798,529	5,185,409
商品及び製品	140,729	227,834
仕掛品	12,583	14,906
原材料及び貯蔵品	50,054	98,966
その他	114,695	168,590
貸倒引当金	△1,819	△2,615
流動資産合計	8,310,312	8,417,789
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物（純額）	5,005,298	5,099,185
土地	3,475,957	3,639,663
その他（純額）	1,698,641	3,286,310
有形固定資産合計	10,179,897	12,025,159
無形固定資産		
その他	77,861	68,249
無形固定資産合計	77,861	68,249
投資その他の資産		
その他	1,243,829	1,247,813
貸倒引当金	△4,695	△1,511
投資その他の資産合計	1,239,134	1,246,302
固定資産合計	11,496,893	13,339,711
資産合計	19,807,206	21,757,501

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2019年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (2019年12月31日)
負債の部		
流動負債		
買掛金	2,112,651	2,346,816
短期借入金	260,000	260,000
1年内返済予定の長期借入金	992,092	1,038,183
未払法人税等	107,260	104,757
未払金	1,315,010	1,610,845
賞与引当金	113,432	33,791
その他	245,966	309,639
流動負債合計	5,146,414	5,704,034
固定負債		
長期借入金	6,118,210	7,131,948
退職給付に係る負債	129,892	138,011
資産除去債務	260,234	261,276
その他	305,013	354,577
固定負債合計	6,813,350	7,885,814
負債合計	11,959,764	13,589,848
純資産の部		
株主資本		
資本金	1,377,113	1,377,113
資本剰余金	2,164,228	2,167,666
利益剰余金	4,205,155	4,520,245
自己株式	△28,494	△27,025
株主資本合計	7,718,003	8,038,000
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	136,245	131,958
退職給付に係る調整累計額	△6,806	△2,306
その他の包括利益累計額合計	129,438	129,652
純資産合計	7,847,441	8,167,653
負債純資産合計	19,807,206	21,757,501

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

四半期連結損益計算書

第3四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第3四半期連結累計期間 (自2018年4月1日 至2018年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自2019年4月1日 至2019年12月31日)
売上高	29,751,878	31,020,618
売上原価	22,791,429	23,849,807
売上総利益	6,960,448	7,170,810
販売費及び一般管理費	6,361,007	6,535,243
営業利益	599,441	635,567
営業外収益		
受取利息	1,793	1,740
受取配当金	4,232	4,208
物品売却益	16,557	12,740
受取賃貸料	19,796	28,106
その他	31,861	23,319
営業外収益合計	74,241	70,114
営業外費用		
支払利息	21,578	22,680
その他	2,885	1,017
営業外費用合計	24,464	23,698
経常利益	649,218	681,983
特別利益		
固定資産売却益	31	396
保険解約返戻金	1,872	—
負ののれん発生益	—	10,093
特別利益合計	1,903	10,489
特別損失		
固定資産売却損	1,041	—
固定資産除却損	90	10,089
投資有価証券評価損	29,400	471
不動産取得税等	14,921	17,296
その他	1,248	1,856
特別損失合計	46,703	29,714
税金等調整前四半期純利益	604,418	662,759
法人税等	214,424	229,693
四半期純利益	389,994	433,066
親会社株主に帰属する四半期純利益	389,994	433,066

四半期連結包括利益計算書

第3四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第3四半期連結累計期間 (自 2018年4月1日 至 2018年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自 2019年4月1日 至 2019年12月31日)
四半期純利益	389,994	433,066
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△51,653	△4,286
退職給付に係る調整額	△873	4,500
その他の包括利益合計	△52,526	213
四半期包括利益	337,467	433,280
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	337,467	433,280
非支配株主に係る四半期包括利益	—	—

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

当第3四半期連結累計期間(自 2019年4月1日 至 2019年12月31日)

該当事項はありません。

(四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)

税金費用の計算

税金費用については、当第3四半期連結会計期間を含む連結会計年度の税引前当期純利益に対する税効果会計適用後の実効税率を合理的に見積り、税引前四半期純利益に当該見積実効税率を乗じて計算しております。

ただし、当該見積実効税率を用いて税金費用を計算すると著しく合理性を欠く結果となる場合には、法定実効税率を使用する方法によっております。

3. その他

(1) 最近における四半期毎の業績推移

2020年3月期（連結）

（単位：千円）

	第1四半期	第2四半期	第3四半期	第4四半期
売上高	9,930,446	10,498,653	10,591,518	
営業利益	207,101	134,900	293,566	
経常利益	223,418	149,988	308,577	
親会社株主に帰属する 四半期純利益	138,825	95,047	199,193	
1株当たり四半期純利益	9.41円	6.44円	13.50円	
総資産	20,477,643	21,309,815	21,757,501	
純資産	7,851,774	7,972,009	8,167,653	
1株当たり純資産	532.44円	540.35円	553.61円	

2019年3月期（連結）

（単位：千円）

	第1四半期	第2四半期	第3四半期	第4四半期
売上高	9,483,330	9,976,784	10,291,763	9,696,336
営業利益	176,827	59,068	363,545	86,323
経常利益	199,712	75,582	373,923	111,939
親会社株主に帰属する 四半期純利益	108,383	38,996	242,613	69,708
1株当たり四半期純利益	7.35円	2.64円	16.45円	4.73円
総資産	19,016,643	19,290,483	19,479,391	19,807,206
純資産	7,538,436	7,562,180	7,762,152	7,847,441
1株当たり純資産	511.32円	512.80円	526.36円	532.14

（注） 当社は2019年9月1日付けで普通株式1株につき普通株式2株の割合で株式分割を行っております。前連結会計年度の期首に当該株式分割が行われたと仮定して1株当たり純資産額、1株当たり四半期純利益を算定しております。

(2) 部門別売上高の状況

	2019年3月期 第3四半期 (自2018年4月1日 至2018年12月31日)		2020年3月期 第3四半期 (自2019年4月1日 至2019年12月31日)		比較増減 (千円)	比較増減 (%)
	金額(千円)	構成比(%)	金額(千円)	構成比(%)		
カット野菜部門	12,438,407	41.8	13,259,003	42.7	820,595	6.6
ホール野菜部門	13,717,764	46.1	13,929,966	44.9	212,202	1.5
その他部門	3,595,706	12.1	3,831,648	12.4	235,942	6.6
合計	29,751,878	100.0	31,020,618	100.0	1,268,739	4.3